



2年生 県内めぐり

5月9日(木)・10日(金)の2日間にかけて、2年生15人が県内めぐりに出かけました。県内めぐりのスローガンは



です。1年後の修学旅行を意識したものとなっています。



市にある青少年センター「赤い屋根」。その名の通り赤い屋根がシンボルの建物です。2年生にとって今回の県内めぐりは、中学入学後、初めての宿泊行事となりました。



みんなで食べた夕飯・朝食、笑顔いっぱいの記念写真、就寝前のおしゃべり、爽やかな空の下でのラジオ体操など、どれも素敵な思い出になったことでしょう。



土地で道を誤り、予定通りにいなくなってしまった班もありました。しかし、このような経験も自主見学の醍醐味の1つです。どの班もみんなで力を合わせて、約束の午後3時30分までに集合場所の甲府駅北口に到着することができました。

▼宿泊施設は富士吉田



▼の見学が始まりました。最初の見学地は北口本宮富士浅間神社です。この神社は世界遺産「富士山」の構成資産の1つで、1,900年以上の歴史のある神社です。富士山吉田口登山道の起点にもなっています。霊験あらたかな地で参拝をする2年生。運気上昇が望めそうです。

▼の見学が始まりました。最初の見学地は北口本宮富士浅間神社です。この神社は世界遺産「富士山」の構成資産の1つで、1,900年以上の歴史のある神社です。



▼の次に訪れたのは、忍野村にある富士湧水の里水族館です。淡水魚専門の水族館で県内の河川や湖に生息する淡水魚を中心に展示しています。たくさんのお魚を目の前にして童心に返っておおはしゃぎ...と思いきや、写真でも分かるようにみんな真剣に見学をしています。2年生の学習意欲に脱帽しました。



▼県内めぐりも終盤に入り、河口湖フィールドセンターを見学しました。2年生の普段の心がけが良いからでしょう。素晴らしく晴れ上がった青空の下でのフィールドワークでは清々しい自然を感じることができました。その後のクラフト体験も発想豊かにそれぞれが工夫をし、とても楽しそうに取り組んでいました。



▼2日間に渡って行われた県内めぐりの最終見学地は「ふじさんミュージアム」です。2年生15人全員が最後まで立派な態度で学習に向き合いました。この2日間で随分とたくましくなった2年生。来年の修学旅行に向けて、大きなJUMP、そして最高のフライトとなる県内めぐりとなりました。

